

平成25年度事務事業評価調書〔ソフト事業〕

事務事業コード

52134001

平成25年度作成

平成24年度
実施事業

事務事業名 中学校体育連盟助成金

区分	No	名 称				
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち				
節	2	学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む				
施策	1	子どもたちの生きる力を育む				
小分類	3	たくましく生きるための健康や体力づくり				
主要な施策	4	④指導者・指導技術の充実				
事務事業番号	001	事業開始年度 昭和 57 年度	事業終了年度 平成 一 年度	会計種別	一般会計	

部 名 教育部	グループ名 学校教育グループ
---------	----------------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	市内中学校の体育活動振興のために活動する中学校体育連盟に対し、その活動に必要な経費の一部を助成することにより、スポーツを通して生徒の心身の健康を増進するとともに、学校間の親睦と交流を深めることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	市内中学校の体育活動振興のために活動する中学校体育連盟に対し、その活動に必要な経費の一部を助成した。 【事業実績】 ・連盟の活動実績 体育大会の開催（春季、秋季） 理事会及び専門委員会の開催（計5回） 西胆振及び胆振中体連大会への参加等
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方針を具体的に記入してください)
	中学校体育連盟が主催する体育大会等は、中学校生徒の部活動等における目標となるものであり、体育振興、健康増進、生徒間交流などに果たす役割は大きく、その活動を支援するために今後も継続していく。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)

事業費（財源内訳）の推移

《Plan・Do》

区分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出去金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400
事業費 合計			1,400	1,400	1,400	1,400	1,400

指標の推移

《Check》

成果指標	区分	区 分	単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
					目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
① クラブ活動数（各校累計）	種類	① クラブ活動数（各校累計）	人	目標値	39	39	41	41	41
				実績値	39	41			
② クラブ活動加入者数	人	② クラブ活動加入者数		目標値	956	956	884	884	884
				実績値	956	884			

比較

《Check》

平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等	左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等
中学校体育連盟が主催する体育大会等を通して、中学校生徒の体育振興、健康増進、生徒間交流などを推進する。	本事業を継続的に行うことにより、中学校生徒の体育振興、健康増進、生徒間交流などの更なる推進を図る。

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可）

《Check》

1. 事務事業の妥当性について			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/> ① 市が主体に行うべき事業である <input type="radio"/> ② 民間（事業者、市民団体等）でも実施可能である <input type="radio"/> ③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である <input type="radio"/> ④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	判断理由及びその他所見	中学校体育連盟が主催する体育大会等は、中学校生徒の部活動等における目標となるものであり、体育振興、健康増進、生徒間交流などに果たす役割は大きく、その活動を支援する助成金の交付は妥当である。
2. 事務事業の必要性について			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="radio"/> ① 市民、団体等から具体的な要望がある <input type="radio"/> ② 市民アンケートの結果から必要性が高い <input type="radio"/> ③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い <input type="radio"/> ④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	判断理由及びその他所見	中学校生徒の体育振興、健康増進、生徒間交流などの推進を図る上でも必要な事業である。
3. 事務事業の効率性について			
事業内容とコスト（事業費）のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="radio"/> ① 低予算、少労力で高い効果をあげている <input type="radio"/> ② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い <input type="radio"/> ③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない <input type="radio"/> ④ 将来的に効率性を向上できる	判断理由及びその他所見	中学校体育連盟の運営は、市の助成と保護者の負担金により行われており、助成金の削減は、各種体育大会等の実施及び体育振興、健康増進を推進する環境の維持が難しくなる。
4. 事務事業の成果について			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="radio"/> ① 成果指標の向上が見られる <input type="radio"/> ② 市民、団体等の声から成果を感じられる <input type="radio"/> ③ 目に見える形で成果があがっている <input type="radio"/> ④ 成果の把握は困難である	判断理由及びその他所見	各種体育大会等を実施することにより、生徒の部活動への意欲を高め、体育振興、健康増進、生徒間交流を深める。

①担当グループによる評価

《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	中学校体育連盟が主催する体育大会等を通して、中学校生徒の体育振興、健康増進、生徒間交流などを推進する本事業は継続が必要である。 本事業を継続することで、各種体育大会等の実施と生徒が参加できる環境が保障される。	
-----------	----------------------	---	--

②行政評議会議による評価

《Check》

維持	備考
-----------	----

③総合的な評価（当該事務事業の方向性）

《Action》

維持	備考
-----------	----

〔評価区分〕

- ◆拡大（事務事業の目的を達成するために事業の規模や経費の大幅な変更が必要な事業）
- ◆維持（事業内容の根幹にかかわる部分については変更せず、不断の点検・検証による効率的な経費の活用や軽微な見直しを行い、継続的に実施する事業又は、事業計画等で予め年次的に実施する事業内容等を定めており、実施年度によって経費や実施個所等に変更が生じる事業）
- ◆改善（当該事業の目的を達成するために、現状の手段や経費、事業の方向性等、事業の根幹に関わる部分について見直す事業）
- ◆休止（暫定的に休止する事業）
- ◆廃止（事業の開始当初から目指していた成果が得られたなど、目的が達成された事業）
- ◆終了（事業の開始当初から予定していた事業期間が終了した事業）